



「木花」を考案し制作した相原代表取締役（右）と寺崎将太専務取締役。長い歴史をもつ老舗企業の事業継続・発展への思いを語り合う=山形市立谷川工業団地の本社

木花 「森のブーケ」で特許取得

自然の恵みである木の美しさを花の形にして届けたいー。そんな思いから創業75周年の老舗材木店、山形市の相原木材(株)が制作した「木花（MOKUKA）」が今年6月に特許を取得した。「地元にこんな素敵な作品が生まれたことに感動しています」。そんなメッセージが消費者から同社に寄せられている。売上高9割を占める製材をベースに、常に時代のニーズに合った経営チャレンジをしていきたいーと語る相原吉郎代表取締役（39）に「木花」誕生の経緯、木を生かした事業展開などについて聞いた。

—掲載した写真は一番人気の花瓶へのオーダーメイドです。木が本来持っている美しさが見事に表現されています。どのような発想から生まれたのですか。

相原代表取締役

危機感からで

す。私たちの仕事はひと言で表現すれば、丸（太）を四角にするということです。ですから「差別化」は難しい。求められるのは「納期」と

「単価」といつても過言ではありません。さらに、人口減少やニーズの変化により木造建築の需要が先細つており、これまで通りの経営では事業継続は難しくなるのではないか。高校、大学の同級生と共に青春時代を過ごした専務の寺崎将太君と「木を活かしたオリジナル商品を作ろう」と考えたのが始まりです。2016年のことです。

最初はおしゃれな店でよく見れることができるウェルカムボードを作り、気合いを入れて結婚式場を訪問し営業したが一つも売れない。何気なく、かんな屑を花の形にしてボドに取り付けたところ「面白い」と予想外の反応があり、「花を贈るよう木をプレゼントする文化があつても良いのでは」という発想のヒントを得ました。

天然の木材を、かんな屑より厚い0・2ほど薄くスライスし花の形に加工しました。木を煮るなど試行錯誤を繰り返し、1年がかりで永遠に枯れない花を作ることに成功。東北



(写真上) 創業以来ほぼ一貫して県産材を製材。住宅建築、大型施設等に提供している
(写真下) 花びら1枚1枚を丁寧に手作業で作る



花瓶に飾られた木花。ドライフラワーやプリザードフラワーでアレンジし華やかに表現されている

相原木材(株)

1947年、山形市城南町に創業
代表取締役 相原吉郎
住所 〒990-2251 山形市立谷川2-86-1
☎ 023・686・4326

芸術工科大学の卒業生を採用してデザイン性を高め、ブランド名を『MOKUKA』と名付けて、東京都内の展示会に出展したことでの知名度が高まり、日本橋の雑貨店に飛び込み営業をするなどして販路を広げてきました。

一バラやユリ、ダリアなど花の種類もさまざまです。

相原代表取締役 素材はヒノキや

カエデ、スギのほか、サクラやホオノキなどオーダーに応じて「色」「形」を組み合わせます。製材業者の腕の見せどころです。壁飾りやリースなどインテリア、ブライダルブーケ、ブローチとして身に着けたり、バラや花束をプレゼントしたりするなど様々なシーンで活用できます。化学薬品や着色料は一切使わないうことから、ほんのり漂う香り、花びらに浮かぶ淡い木目、木が持つそのままの魅力を感じることができます。また飴色に変わっていく経年変化を見守ることができます。

今年4月にブランド名を『MOKUKA』から、フランス語で「森のブーケ」を意味する『ブーケ デボア』に変更しました。名称を変更をするだけでなく、ドライフラワーとコラボするなど、これまで以上に魅力あふれるアレンジメントを届けたいという思いからです。

—今年で創業75周年になります。
これから抱負は。

相原代表取締役

祖父の賢太郎が

1947年(昭和22)に丸太を購入し製材したのが始まりです。戦後に法人化し今日に至っています。私は大学を卒業した2007年に入社し、祖父に木に関するさまざまなことや商売のイロハを叩き込まれました。6年前の9月、いつも前向きなエネルギーの塊だったような父吉弘が64歳で急逝しました。「やりたいようにやってみろ」という生前の父の言葉と若手社員、父と苦楽を共にしたベテラン社員、父の多くの友人たちが盛り立ててくれました。

「木花」と共に、木にもつと親しんでもらおうと、自分自身で身の回りのものを作ったり、アレンジしたりする「DIY(ドゥ・イット・ユアセルフ)」に取り組んでいます。材料や工具・機械などを用意したスペース「DIYステーション」を提供したいと思っています。

当社は創業以来、ほぼ一貫して国産材(うち9割が県産材)を使用し、住宅、病院、公共施設建築に提供しています。コロナ禍による輸入材価格高騰「ウッドショック」を契機に、国産材回帰の動きが高まっています。これを歓迎し、需要の広がりを期待しています。